

総合スポーツゾーン東エリア整備運営事業に関する説明会における質疑応答要旨

H27.2 栃木県県土整備部総合スポーツゾーン整備室

質問内容の概要	応答内容の概要
<p>屋内水泳場の整備内容は50mプールと25mプール（飛込兼用）の2つとのことだが、全国規模の大会ではプールが3つ必要であると認識している。今後整備内容を変更する予定はないか。</p>	<p>プールは、50mプールと25mプール（飛込兼用）の2つを考えており、現時点では整備内容を変更する予定はない。</p>
<p>本事業がPFI事業となった場合の事業期間は何年程度を想定しているか。</p>	<p>昨今のPFI事業の動向等を勘案しながら今後検討していくことになるが、現時点では、施設完成後15年程度が妥当ではないかと想定している。</p>
<p>周辺住民への情報提供や対話の機会を設けているか。</p>	<p>県では、総合スポーツゾーン全体の整備について、周辺自治会を対象とした説明会を定期的に行い、情報交換を行っている。</p>
<p>運営段階において、SPCを指定管理者に指定し、利用料収入リスクを民間事業者側に追わせるような事業スキームを想定しているか。</p>	<p>SPCには指定管理者としての役割を担ってもらうことになる想定している。また、利用料収入リスクをどのように分担するかについては、市場調査等の結果を踏まえながら、官民相互に納得できる事業スキームとなるよう検討していきたい。</p>
<p>民間事業者が独立採算で行うような付帯施設を想定しているか。</p>	<p>屋内水泳場では水泳教室等の提案が想定されるが、民間事業者がこの整備予定地をどう評価し、どのような提案がなされるか期待したい。</p>